

「けんせつ未来フェスタ」開催事業業務委託企画提案競技審査要領

1 目的

この要領は、「けんせつ未来フェスタ」開催事業業務委託に係る委託候補者を公正かつ適正に審査するために、審査方法に関し必要事項を定めるものとする。

2 審査方法

(1) 「けんせつ未来フェスタ」開催事業業務委託企画提案競技審査委員会（以下「審査委員会」という。）の委員は、提出された企画提案書等の書類審査のほか、プレゼンテーション形式による審査を行う。ただし、審査委員会が不要と認める場合には、プレゼンテーションを省略することができる。

(2) 審査項目は、次のとおりとする。

- ① 実施体制及び実績
- ② 企画提案の妥当性
- ③ 提案の独自性
- ④ 経費の妥当性
- ⑤ 「賃金水準の向上」に関する取組
- ⑥ 「女性の活躍推進」に関する取組

(3) 審査委員会では、各委員の点数の合計を表した審査結果表を作成し、それをもとに審査委員会で審査するものとする。

(4) 審査委員会は、特に必要があると認める場合には、委託候補者の選定に当たり、条件を付することができる。

3 その他

この要領に定めるもののほか、審査方法に関し必要な事項は、別に定める。

附 則（令和６年４月２３日 建政－２２３）

この要領は、令和６年４月２３日 から施行する。

企画提案競技評価表

	(配点)
1 実施体制及び実績	
① 提案内容を実現する業務実施体制が確立されているか	(10)
② 過去に同種の業務内容について取組実績があり、十分な成果を上げているか	(10)
2 企画提案の妥当性	
① 全体として、仕様書の趣旨に適った提案となっているか。	(10)
② チラシ等のデザイン案は、ターゲットとする小中学生等が、イベントに関心をもつことのできる内容となっているか。	(15)
③ 多くの県民に来場してもらうことができるような、効果的な周知方法を提案しているか。	(15)
3 提案の独自性	
① 提案内容に独自性があるか。	(10)
② その他、特別考慮できるような加点要素はあるか	(10)
4 経費の妥当性	
① 見積金額及び積算内訳は妥当か	(5)
② 見積額は低廉な価格であるか	(5)
5 「賃金水準の向上」に関する取組	(別紙のとおり)
① 給与等受給者一人当たりの平均給与額が対前年比で増加しているか	
6 「女性の活躍推進」に関する取組	(別紙のとおり)
① 一般事業主行動計画（女活法・次世代法）の策定・届出、えるぼしチャレンジ企業認定、えるぼし（プラチナえるぼし）認定等の実績があるか	

(別紙)

「賃金水準の向上」に係る取り組みの評価基準

評価項目	対前年増加率	配点
給与等受給者一人当たりの 平均給与額の対前年増加率	1.50%以上	3
	2.00%以上	4
	3.00%以上	5

「女性の活躍推進」に係る取組の評価基準

設定区分			配 点	
大区分	小区分			
一般事業主行動計画の策定・届出	従業員数 100 人以下の企業	女活法※ 2	各 0.25	最大 0.5
		次世代法※ 2		
えるぼしチャレンジ企業認定※ 1			1	最大 3
法令に基づく認定	女活法※ 2	えるぼし	1.5	
		プラチナえるぼし	2	
	次世代法※ 2	くるみん	1.5	
		プラチナくるみん	2	
	若者雇用促進法※ 2	ユースエール	0.5	
秋田県知事表彰の受賞	女性の活躍推進企業表彰		各	最大 1
	子ども・子育て支援知事表彰			
	男女共同参画社会づくり表彰		0.5	

※ 1 「えるぼしチャレンジ企業認定」は、令和 4 年 5 月から県が新たに認定する制度で、主な要件は、えるぼし認定基準に掲げる「女性の採用」や「女性の管理職比率」等の数値目標を 1 つ以上達成し、えるぼしの取得を目指した実施計画を有する中小企業を対象としている。なお、「法令に基づく認定（女活法）」に該当する場合は、「えるぼしチャレンジ企業認定」の配点を行わないものとする。

※ 2 女活法：女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成 27 年法律第 64 号）
次世代法：次世代育成支援対策推進法（平成 15 年法律第 120 号）
若者雇用促進法：青少年の雇用の促進等に関する法律（昭和 45 年法律第 98 号）